

管内の林業事業体から、福祉施設と連携して薪生産・販売を始めるため、現地視察を行うという情報をお寄せいただき、同行したので、その様子を御紹介します。

発行 令和5年1月31日
盛岡広域振興局林務部

遠野市のMG企画を訪問しました

令和4年12月5日(月)、横澤林業(株)の横澤専務、社会就労センター「ひめかみの風」の高橋施設長、工藤指導員とともに、遠野市の薪製造・販売を行うMG企画を訪問し、代表の桑原学氏にお話を伺うとともに、大型薪製造機による薪割りや薪を束ねる作業を見学しました。

MG企画では、薪(束、ばら)、薪用の原木、焚火用の薪を製造販売しています。個人向けから業務用の大量注文まで対応しており、県内をはじめ県外へも薪を出荷しています。

冬の農閑期には、薪割りや薪を束ねる作業に地域の女性やお年寄りを雇用しており、貴重な収入源として人気の作業となっています。

MG企画では、薪の買い取りも行うということで、納入する際の薪の長さや束ね方、買い取り価格(単価)等についても教えていただきました。

「ひめかみの風」の利用者が、施設所有の薪割機の操作と薪の束ね方を練習し、横澤林業から工賃をいただいて薪を製造し、MG企画に出荷する予定です。



大型薪製造機

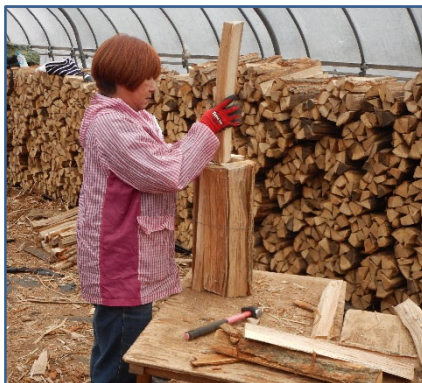


大型薪割機械の作業工程

①原木の投入 ②切断 ③薪割 ④送り出し



作業風景



束が緩まないように組み合わせる



ハウスで乾燥

第73回

全国植樹祭 いわて 2023

緑をつなごう 輝くイーハトーブの森から



「全国植樹祭」開催に向けた取組について②



令和5（2023）年6月4日（日）に開催される「第73回全国植樹祭」では、森林や緑の大切さに加え、東日本大震災津波被災地への復興支援に対する感謝や復興の姿を発信するため、式典行事や植栽行事、記念イベントなど様々な取組を企画しています。

今回は、木製地球儀リレーについて御紹介します。

木製地球儀とは？

全国植樹祭のシンボル「木製地球儀」は、21世紀最初に開催された第52回全国植樹祭山梨県大会から、新たな歴史を築いていく象徴として代々引き継がれています。

森林・林業がさらに重要な役割を担うというイメージを「木製の地球」で、国民・企業・行政の3者の手で支えていく姿を「3枚の葉」で表現しています。

地球はヒノキ、葉はナラ、基台はケヤキで作られており、高さ60cm、幅50cm、重さ14.7kgの大きな地球儀です。



木製地球儀

木製地球儀リレーが各市町村を巡回中

令和4年7月9日（土）に八幡平市の県民の森で開催された「第73回全国植樹祭1年前記念イベント」の式典で出発式が行われ、その後、7月11日（月）八幡平市からスタートし、ゴールの陸前高田市を目指して令和5年2月24日（金）まで各市町村の役場等でセレモニー及び展示が行われています。

セレモニーには、そばっちと各市町村のゆるキャラが出席し、会場を盛り上げています。

木製地球儀は、現在、気仙地域を巡回中です。

盛岡広域振興局管内の展示期間

- ①八幡平市 R4. 7. 11～R4. 7. 13
 - ②滝沢市 R4. 7. 15～R4. 7. 20
～西和賀町を巡回～
 - ③雫石町 R4. 7. 22～R4. 7. 26
 - ④紫波町 R4. 8. 3～R4. 8. 5
 - ⑤矢巾町 R4. 8. 9～R4. 8. 12
 - ⑥盛岡市 R4. 8. 16～R4. 8. 18
 - ⑦岩手町 R4. 8. 22～R4. 8. 24
 - ⑧葛巻町 R4. 8. 26～R4. 8. 30
- ※展示は終了しています



左：滝沢市

左下：雫石町

右下：紫波町
子ども達に大人気のそばっち

